

# コミュニティ南越谷

創刊100号  
記念号

<http://minamikoshigaya.sakura.ne.jp>



令和2年(2020年)1月1日発行 南越谷地区コミュニティ推進協議会 編集:広報・文化部 TEL 048-990-1200

## 年末風景(自治会)



ライオンズステーションプラザ新越谷  
東柳田みどり会  
瓦曽根三丁目  
茜町会  
南団地  
元柳田町  
越谷ファミリータウン  
南越谷四・五丁目  
赤山町三丁目  
赤山町四丁目: 炊き出し訓練  
赤山町五丁目



令和2年(子年)の新年を迎え  
皆様のご健勝とご多幸を  
心からお祈り申し上げます



南越谷地区  
コミュニティ推進協議会  
会長 白井 俊市

### 年頭所感

令和になって初めての新春を迎えました。明けましておめでとうございます。  
旧年中に「コミ協」が取り組んだ事業については、皆様のご支援ご協力により滞りなく実施することができました。心より感謝申し上げます。

本年は東京での2回目のオリンピックという大きな祭典が予定されていますが、十二支のサイクルの始まりの子年でもあります。  
「コミ協」では子年を迎え、新たな気持ちで、まちづくりに取り組む所存ですので、倍旧のご支援ご協力をお願い申し上げます。



### 成人式のご案内

1月12日(日)

恩師を囲んでの歓談や抽選会など新成人の実行委員が企画して、多数の参加をお待ちしています。

【富士中学校区】会場/富士中学校体育館  
受付時間 10:30 式典 11:00

【武蔵野中・西中学校区】  
会場/文教大学 13号館 13101 教室  
受付時間 13:30 式典 14:00

### 越谷市自治基本条例施行10周年記念 第21回 南越谷地区フェスティバル

11月16日・17日に行われました、第21回南越谷地区フェスティバルは、2日間とも好天に恵まれ、子どもから大人まで約14,000人を超える多くの方にご参加いただき、地区の皆様方をはじめ、各参加団体のご協力によりまして、盛大のうちに無事終了しました。また、開催にあわせて、地区まちづくり推進計画に掲げております「地域コミュニティの活性化」「住民が主体となって行う愛着のもてるまちづくり」の目標を達成できたと感じております。ここに御礼申し上げます。



#### 参加団体から募金のお礼

災害義援金募金: 越谷市赤十字奉仕団  
歳末助け合い募金: ガールスカウト  
赤い羽根共同募金: 会食グループ  
愛の詩基金: 会食グループ  
ユニセフ募金: 風車の会

### 犯罪防止街頭キャンペーン

暖冬の中12月19日(木)、午後7時から南越谷・新越谷駅前「犯罪防止街頭キャンペーン」が行われました。これには南越谷地区安全安心まちづくり推進協議会会員や地域の防犯活動団体が加わり官民一体となって総勢170名の方が参加しました。初めに高橋越谷市長、倉林越谷警察署長、清水南越谷地区安全安心まちづくり推進協議会会長より挨拶があり、次に参加者全員で行き交う人たちに「みんなで作ろう安心の街」の啓発リーフレット等を



配布後、高橋市長はじめ参加者全員で、周辺を1時間ほどかけ犯罪防止を呼びかけました。

### 市民体育祭中央大会

11月3日(日)、第64回市民体育祭中央大会がしらこぼと運動公園競技場で開催されました。各競技の監督・コーチ・選手の皆さんが「One Team」となっており張りましました。大玉ころがしリレー第1位、子ども玉入れ第1位、二人三脚競走リレー第2位、紅白玉入れ第2位と4競技で好成績を収め、見事Bブロックで優勝しました。



12月1日(日)、初冬の中、第64回越谷市内駅伝競走大会及び市民体育祭地区対抗市内駅伝競走大会が午前8時30分に越谷市役所前をスタート、6区間(総距離27.2km)を55チームが激走し、南越谷地区は小林忠道監督の指導のもと地区代表の部で4位に入る健闘をしました。

### 編集後記

この度、皆様のご協力で1994年10月1日の創刊号より100号を迎えることができました。今後も地区情報の発信に努めてまいります。

### ボトルキャップ回収報告

期間: H19.12.1~R1.12.10

累計で 9,561,583個

ポリオワクチン/ 11,487人分  
CO2発生削減/ 72,374kgでした。

フェスティバル2日間の実績.....163,400個

引き続きよろしくお祈りします!

### スポーツ通信

### 駅伝競走大会

## 講演「コミュニケーション能力を鍛える」

主催：南越谷地区青少年指導員協議会



12月7日(土)、南越谷地区センターにて青少年健全育成研修会が、130名の参加で開催されました。初めに主催者の飯島会長より当協議会の活動等の説明があり、次に来賓の清水自治会連合会会長、山島子育連会長よりお祝いの挨拶がありました。そして南越谷地区各団体より選出された青少年指導員が自己紹介を行いました。

富士中学校小日向校長より「コミュニケーション能力を鍛える」の講演では、冒頭に出席者相互で1分間の自己PRを行い「①自分を知らせてもらう」を早速実施。次に「②人間観察 ③ネットワーク ④心理テスト ⑤学力向上」についてを赴任された各中学校での体験や生徒との交流をユーモアたっぷりに話されました。質疑では、不登校について質問があり、丁寧な回答がありました。



## 防災部会

### 避難所運営ゲーム「HUG」

11月30日(土)、今年2回目の避難所運営ゲームを前回参加者と新規の方を含め49名で行われました。7月20日(土)〜21日(日)の終了した状態にカードを配置し、その続きから開始しました。

カードは、避難者の年齢や性別、国籍やそれぞれが抱える事情が書かれたカードと避難所で起こる様々な出来事(イベントカード)を避難所の会場(体育館・校舎)に配置します。



初めてで、終了後9組の代表から模擬体験の感想があり、実際に起きた時の対応がどうなるのか、リーダーの重要性などが述べられました。

## 総務部会

### ボトルキャップ (PBC) 回収活動に感謝状授受

地区の皆様のペットボトルキャップ回収活動に対して感謝状をいただきました。

#### 【感謝状】

南越谷地区コミュニティ推進協議会様

PBC回収活動を通じてお預かりしたご寄付をはじめ、全国の支援者さまから寄せられた浄財により、継続支援をしている4カ国の子どもたちに、ワクチンおよびコールドチェーン機器を贈ることができました。皆様の温かいご協力に、改めて心より感謝を申し上げます。



認定NPO法人「世界の子どもにワクチンを 日本委員会」

## 広報・文化部会

### 「コミュニティ南越谷」創刊100号を記念して

1994年の地区コミ協設立と同時に創刊された「コミュニティ南越谷」は、時代とともにその変化が誌面に反映され、ご愛読いただいています。

創刊号〜第26号	B4半折りモノクロ (1994年〜2003年)
第27号〜53号	A3半折りモノクロ・カラー&A4モノクロ・カラー (2003年〜2010年)
第54号〜100号	A3半折り&A4カラー (2010年〜2020年)

#### 南越谷地区コミュニティ推進協議会のあゆみ

1994.2	地区コミ協設立 (環境・衛生部会、防災部会、福祉部会、広報・文化部会)
1995.2	地域防災マップ配布
1999.11	第1回地区フェスティバル南越谷小学校で開催
2002.4	総務部会発足
2002.11	南越谷公民館の愛称がパレットに決まる 南越谷公民館開館記念第4回地区フェスティバル
2003.3	地域防災マップ配布
2004.4	地区センターが設置され、南越谷地区センター・公民館と名称変更
2004.9	彩の国まごころ国体の民泊に協力
2004・2005.12	第一公園ライトアップクリスマス
2006・2007	まちづくりアンケート
2007.12	ボトルキャップ回収スタート
2008.4	防犯部会発足
2014.2	「地区コミ協発足20年記念あゆみ」発行
2018.1、2019.12	地域防災マップ配布



創刊号〜第100号

## 第35回彩の国21世紀郷土かるた大会

主催：南越谷地区子ども育成連絡協議会

#### 成績表

低学年		高学年	
団体戦		団体戦	
優勝	茜町	優勝	赤山3A
準優勝	赤山3B	準優勝	赤山3B
3位	瓦曽根3、赤山3A	3位	赤山3D、茜町
個人戦		個人戦	
優勝	田島慶次 (赤山3)	優勝	豎彩花 (赤山3)
準優勝	成田実陽 (赤山3)	準優勝	栗林千紗 (赤山3)
3位	米田時雨 (瓦曽根3)	3位	田村凜子 (赤山3)
	原梨紗 (茜町)		久間穂乃香 (赤山3)

上記高学年は2月11日(火・祝)に行われる越谷市の中央大会に出場



12月15日(日)、南越谷地区センターにて、埼玉県の歴史や文化を学び、子どもたちの郷土愛の育成などを目的に行われる「第35回郷土かるた大会」が、74名の参加でその腕を競い合いました。これからは引き続きご支援と多くの参加を心から願っています。

## イルミネーション 南越谷地区センター



点灯期間 12月8日(日)〜25日(水)

## 防犯部会

### 地区内小学校児童絵画

恒例のポスター図案募集で地区の児童より30点の応募がありました。今回も優れた作品が多く、審査選考もうれしい苦勞で、子どもたちの着眼に敬服です。全作品は地区フェスティバルで展示しました。



## 福祉部会

### ふれあいにこにこバスの旅

午後はオリンピック関連施設の見学で、観覧車の中からカヌースタジアム会場がはっきりと見え、すでに何人かが練習をしていました。その後はバスの車窓から、アーチェリー、水泳、水球、バレーボール、体操、ス

今年度から「高齢者の社会科見学」を「ふれあいにこにこバスの旅」に名称変更して10月29日(火)、参加者計90名で実施しました。あいにくの雨模様でしたが、まず葛西臨海水族園に行き、レクチャールームにて「まぐろの生態」を教えていただき、直径1ミリの卵も見ることができました。その後、水族園の展示を見学し、昼食をとりました。



ケートボード、テニスの各会場を見学し、その建物の立派さに参加者から感嘆の声が上がりました。見学の後は、東京タワーで展望や買物をして帰路につきました。今年度もたくさんの方々に参加していただき、ありがとうございました。来年のオリンピックを楽しみ際に、より興味が湧いてくれたら幸いです。

## 環境・衛生部会

### 歩道と地区センターに7色のパンジー植付

11月30日(土)、「花いっぱい運動」が例年どおり、鳩ヶ谷別府線の歩道の花壇で実施されました。当初予定日が雨天順延になったためか、地区センター前に集合した参加者は環境・衛生部会の会員と地区センター職員9名でした。先に現地へ行って業者から花を受取る人と折りたたみ式のリヤカーで、くわ・ほうき・水等を運ぶ人が合流し、花壇の整備をして

から、7色のパンジー300ポットを各プランターに8ポットとセンター前の花壇に植えました。車道側から花壇が見えないのは残念ですが歩道側からは色とりどりのパンジーが元気に咲いているのがよく見えます。

